

## 教科目名 コンピュータ概論 (Introduction to Computer)

学科名・学年 : 都市システム工学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ○科目)

単位数など : 選択 1 単位 (後期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : Prochazka Zdenek

授業の概要			
コンピュータの発達の歴史, コンピュータを構成するハードウェアや情報の表現, 情報通信技術, OS の役割やその他の情報処理の概要について理解する.			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (E2), JABEE 目標 (d1②) (d2a)	
(1) コンピュータの発達の歴史, 機能や仕組みなどを理解する. (定期試験)			
(2) 情報の表現とハードウェアの基礎がわかる. (定期試験)			
(3) インターネットなどの情報通信や OS の機能やアルゴリズムの概念を理解する. (定期試験)			
(4) 様々な情報処理について理解し, コンピュータの未来を考え, コンピュータの概念を深く理解する. (定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	・コンピュータの世界と道具としてのコンピュータ	○コンピュータとは何か, コンピュータの機能や仕組みを理解する.	【理解の度合い】
2, 3	・デジタル情報	○2 進数やデジタル信号について理解する.	
4, 5	・コンピュータネットワーク	○インターネットなどの情報通信の仕組みについて理解する.	
6, 7	・ハードウェアの仕組み	○コンピュータを構成するハードウェアについて理解する.	
8	後期中間試験		【試験の点数】 点
9-10	後期中間試験の解答と解説 ・オペレーティングシステム	○自身の理解力を分析し, わからなかった部分を理解する	【理解の度合い】
11, 12	・アルゴリズム	○オペレーティングシステムの機能の概要について理解する	
13	・様々な情報処理	○アルゴリズムの概念を理解し, 基本的なアルゴリズムについて理解する.	
14	・コンピュータの未来	○様々な情報処理の概要について理解する.  ○コンピュータの未来について考え, コンピュータの概念を深く理解する.	
15	後期期末試験 後期期末試験の解答と解説		【試験の点数】 点
履修上の注意		授業中いつでも質問してよいとする.	
教科書		稲垣耕作著, コンピュータ基礎教程 (コロナ社)	
参考図書			
自学上の注意		内容が広範囲に渡るので, 常に興味を持って自学自習すること.	
関連科目		プロジェクト実験 I (専攻科)	
総合評価		達成目標の (1)~(4) について, 2 回の定期試験で評価する. 総合評価が 60 点以上を合格とする. 再試験は実施しない.	
			【総合評価】 点